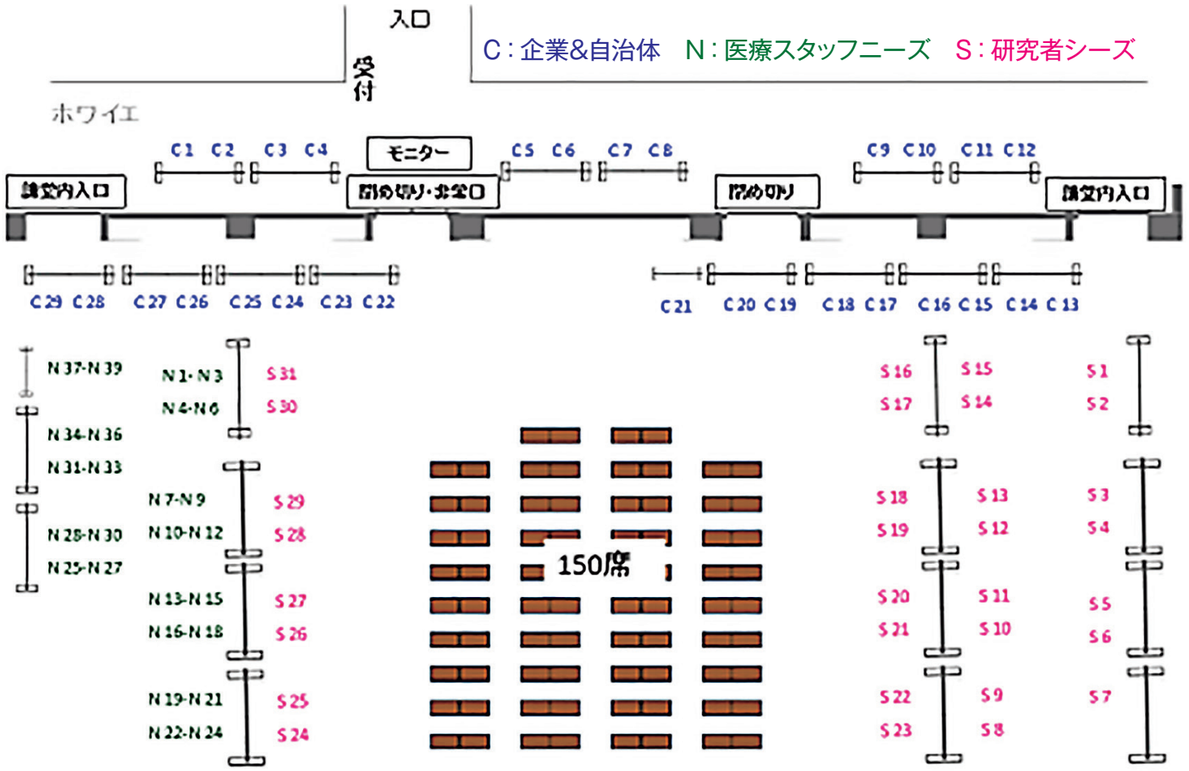


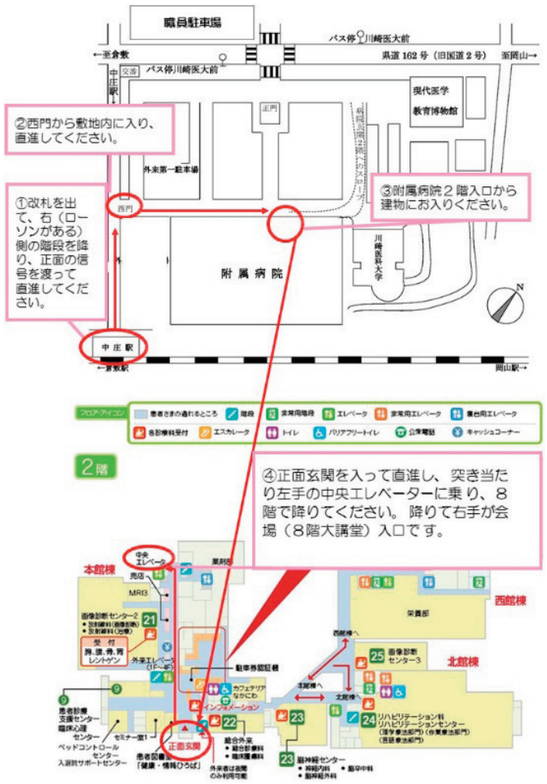


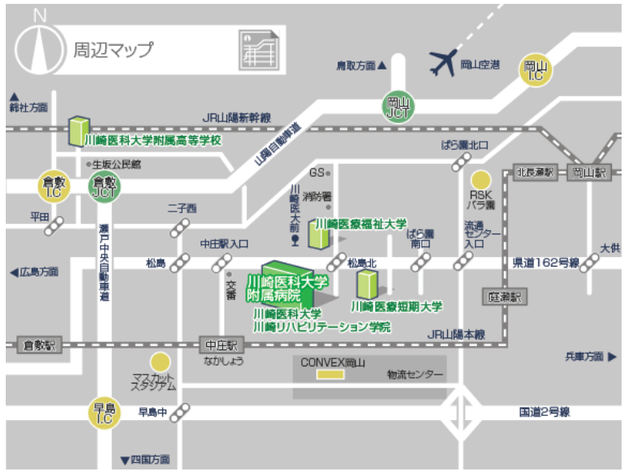


**電車をご利用の方**

JR 山陽本線・伯備線：「中庄駅」下車徒歩 10 分
（中庄駅まで岡山駅から 12 分 、倉敷駅から 5 分）
※快速「サンライナー」は中庄駅に停車しません。

**路線バス（岡電バス、両備バス）をご利用の方**

バス停「川崎医大前」下車。岡山駅前バス停から 40 分、
倉敷駅前バス停から 20 分

**お車でお越しの方**

外来第二駐車場をご利用ください。
1 時間 100 円、以後 1 時間毎に 100 円加算となります。
1 日（24 時間まで）1,200 円です。
ただし、駐車時間が 30 分以内に限り無料となります。

★問い合わせ先★
川崎医科大学 産学連携知的財産管理室
TEL.086-462-1111（内線 26043）　FAX.086-464-1073　e-mail　s-renkei@med.kawasaki-m.ac.jp

# “KMSメディカル・アーク 2019 with MTO

50th Anniversary Kawasaki Gakuen since1970

特定非営利活動法人 メディカルテクノおかやま Medical Techno Okayama

## 川崎医科大学発、医学・医療・福祉
## そして健康科学の分野での産学連携活動の活性化を目指して

**日　　時／平成31年2月7日（木）10:00～18:00**
**会　　場／川崎医科大学附属病院 本館8階大講堂**
（岡山県倉敷市松島577）
実行委員長／大槻 剛巳 (川崎医科大学 産学連携知的財産管理室 室長)
参　　加／無料（予約不要）　【 アプリでご覧いただけます 】

《ご挨拶》

「医学・医療・福祉、健康科学、産学連携」をキーワードとする、第3回「KMSメディカル・アーク　2019 with MTO」を平成31年2月7日（木）に開催致します。本会の目的は、企業、医療スタッフ、大学研究者が一堂に会し、産学連携の契機となることです。産学連携をテーマとした講演、県内外の企業による展示、医工連携を目指す研究、医療スタッフのニーズや教員によるシーズに関する展示や講演が予定されています。また、今回は近年、注目されている、“AI”に関する特別講演を、岡本茂雄氏（株式会社シーディーアイ）にお願いしております。その他、「産学連携成功例」や「企業ブースを巡るツアーと企業プレゼンテーション」なども企画しており、さらに例年のように、「ご当地グルメやお菓子」をいただきながらのプログラムもあります。多くの方々に参加、交流の輪を広げることにより、産学連携活動の成果を社会に発信できることを願っております。なお、川崎学園が包括協定を締結している、岡山市、倉敷市、総社市、備前市、赤磐市のご協力の他、今回から、特定非営利活動法人メディカルテクノおかやまにも主催に参画していただいております。

平成31年1月吉日
川崎医科大学 学長　福永 仁夫

## プログラム

**◆10:00** 開会
1）企業による展示（持っている技術、作られている製品、研究内容等）
2）メディカルスタッフのニーズ・ポスター発表（医療現場で使っている機器・道具の改良案、作成してほしい機器・道具等）
3）教員シーズ・ポスター発表（岡山大学、岡山県立大学、就実大学、岡山理科大学、福山大学、川崎医療福祉大学、川崎医科大学、津山工業高等専門学校、徳山工業高等専門学校）

**◆12:00** 学長あいさつ

**◆12:05～13:00** Luncheon Seminar
演　題：「AIによる高齢者の自立促進・重症化予防～ケアマネジャーのパートナーとして～」
講　師：岡本 茂雄 氏（代表取締役社長）　株式会社シーディーアイ（Care Design Institute Inc.）

★ランチョン講演★
ディープラーニングの登場により、AIは人間の直感をも学ぶことが可能になりました。介護保険制度の歴史とともにケアマネジャーが現場で培ったノウハウをAIが学習することで、介護はさらに進化することができると考えています。ケアマネジャーの相棒としてAIをどう成長させていくか、皆様と一緒に考えたいと思います。
< プロフィール >
大学を卒業後、株式会社クラレにて、東京大学とHome Health Care System研究会を設立、在宅ケアに関する研究活動を開始。また同時に、実証研究の場所としての介護ショップ事業の立ち上げにも従事。その後、株式会社三菱総合研究所、明治安田生命保険相互会社、セントケア・ホールディング株式会社などで介護分野や疾病予防分野における新規技術の開発とその事業化に一貫して従事。また、東京大学医学部病院管理研究室にて1年を高齢者ケア、東海大学総合医学研究所にて2年間を研究員として疾病管理を研究。この成果は、特定保健指導会社の設立などにつながる。2017年に株式会社シーディーアイを設立して代表取締役社長に就任。自立支援を目指すケアデザイン人工知能「CDI Platform MAIA」の開発・事業化に取り組んでいる。

**◆13:30～16:00**
1）Progress Note（産学連携成功例）　小児外科学　教授　植村 貞繁　【川崎医科大学】
2）Companies Tour（企業ブースを巡るツアーと企業プレゼンテーション）

**◆16:00～**『 Tea-Time Seeds Presentation 』（教員シーズ発表）
平木 隆夫（岡山大学 放射線医学）、齋藤 誠二（岡山県立大学 情報工学部 ）、森山 圭（就実大学 薬学部）、
岩井 良輔（岡山理科大学 技術科学研究所）、木平 孝高（福山大学 薬学部）、宮崎 仁（川崎医療福祉大学 医療技術学部）、
西森 久和（岡山大学 血液・腫瘍内科学）

○主　催／学校法人 川崎学園、川崎医科大学、特定非営利活動法人メディカルテクノおかやま
○共　催／川崎医学会、公益財団法人岡山県産業振興財団、おかやまバイオアクティブ研究会、岡山県医用工学研究会、おかやま生体信号研究会、医療機器開発プロモートおかやま、メディカルネット岡山、山陽技術振興会、中国地域産学官連携コンソーシアム（さんさんコンソ）、岡山リサーチパークインキュベーションセンター
○後　援／岡山県、岡山市、倉敷市、総社市、備前市、赤磐市、岡山県工業技術センター、倉敷商工会議所、ハートフルビジネスおかやま

## 企業・自治体

| 番号 | テーマ／展示物 | 所属／企業名 |
|---|---|---|
| C 1 | 排泄ケア用リフト/スカイリフトSL-2018、車いす用クッション/FC-コキュー君 | アイ・ソネックス株式会社 |
| C 2 | コルク・発泡スチロール・ゴムその他経験豊富な素材提案が可能です。 | 内山工業株式会社 |
| C 3 | 紙おむつ用防臭袋、デオドバッグ | 株式会社タイガーマシン製作所 |
| C 4 | 患者さんの笑顔のために、より良いインプラントメーカーを目指して、日本人の骨形態に最適な人工関節、骨接合用品の研究開発、製造販売に取り組んでいます。 | 帝人ナカシマメディカル株式会社 |
| C 5 | （商品名）在宅医療用酸素濃縮装置（内容）主に慢性閉塞性肺疾患などで呼吸機能が衰えた患者様が医師の処方を受け、在宅酸素療法でお使いいただく、酸素発生量7ℓ／分の大流量タイプの特定保守管理医療機器です。 | 山陽電子工業株式会社 |
| C 6 | 疼痛緩和治療器　Sheep、ダイオードレーザ　Sheep810 | 株式会社ユニタック |
| C 7 | 岡山県工業技術センター概要 | 岡山県工業技術センター |
| C 8 | 感染対策用マスク（名称:ハイラック350、ハイラックKIDS、ハイラックNEO）、オープンクリーン装置（名称:KOACH）T500卓上型、フィット測定器（MT−03） | 興研株式会社 |
| C 9 | Spider Rec:OSCE・シミュレーション教育・実技トレーニングの映像を収録、即座にフィードバックできるシステムをご紹介します。 | 株式会社内田洋行 |
| C 10 | Spider Rec:OSCE・シミュレーション教育・実技トレーニングの映像を収録、即座にフィードバックできるシステムをご紹介します。 | 株式会社ナック |
| C 11 | 生体信号に関わる研究者・技術者の交流・連携の場となるネットワークとして設立された「おかやま生体信号研究会」の活動内容と、大学の研究内容の一部を紹介します。 | おかやま生体信号研究会 |
| C 12 | ディスポトレー（膿盆・ガーグルベース）#700、#950、　お子様用（男の子用、女の子用）＋吸水マット | 立花容器株式会社 |
| C 13 | おかやまバイオアクティブ研究会の活動について | おかやまバイオアクティブ研究会 |
| C 14 | 移乗介助クッション「リフティ・ビーヴォ」 | 株式会社エナジーフロント |
| C 15 | 産・学・官と地域で作るインターンシップ事業 | 倉敷市 |
| C 16 | あらゆる衣料品に超撥水加工で汚れない、汚れてもすぐ落とせる機能を追加。また、シワになりにくい加工なども付加可能。待合室のTV画面を縮小して映したまま、サイネージ画面を混在できるシステムと、言葉、ゼスチャーに反応するサイネージのデモンストレーション。 | 有限会社サンライフ |
| C 17 | 医師の手に代わって手術器具を把持できる「カッツェ®」、生体反応を再現した医療用シミュレータモデル「mikoto」マルチタスクモデル（映像でのご紹介）、海外医療デバイスの最新情報をお届けする情報誌「MedicalGlobe」の最新号を展示いたします。 | 株式会社カワニシホールディングス |
| C 18 | 第3弾　総社市健康づくり応援プロジェクト〜健康増進施策推進に係る産官学連携協定〜 | 総社市 |
| C 19 | 川崎医科大学附属病院栄養部との共同開発ヘルスケアスイーツ「ココリン」 | 株式会社サンラヴィアン |
| C 20 | 【テーマ】おいしい野菜と魚で元気もりもり大作戦、【ポスター】日本遺産　旧閑谷学校、生き粋きびぜん体操、健康ポイント（Bポイント） | 備前市 |
| C 21 | すべての動画をDICOMで 医療用動画診断システムの開発・生産 MPDICOM GATE WAYの展示・モニタでの動画表示 | 株式会社小沢医科器械 |
| C 22 | リハビリ室から在宅まで使えるH型歩行器アイルムーヴX（エックス）・アイルムーヴα（アルファ） | 株式会社アイルリンク |
| C 23 | ORIC施設紹介ポスター、パンフレットの掲示 | 岡山リサーチパークインキュベーションセンター（ORIC） |
| C 24 | ベストでまもるくん。脳卒中の代表的な症状の一つに意識の異常があります。患者がわけもなく暴れることを抑制し、治療の妨げにならないよう、安全性向上と患者の保護を目指す医療用具です。 | 株式会社ティーアールエス |
| C 25 | テーマ:「命の大切さを伝えよう!」〜市内中学校での乳児ふれあい体験事業の取り組み〜　展示内容:活動内容をパネルで紹介。 | 赤磐市 |
| C 26 | ①一般的名称:低周波治療器　販売名:電気刺激装置GD−611　認証番号:224AABZX00131000、②一般的名称:半導体レーザ治療器　販売名:半導体レーザ治療器EL-1000　認証番号:21800BZX10102000 | オージー技研株式会社 |
| C 27 | Jointevo合同会社が御提案する「協働するモノ創りプロジェクト」の概要（パネル展示と会社案内パンフレット、医工連携実例のチラシ、サンプル展示など） | Jointevo合同会社 |
| C 28 | ・白衣のナース服・ベッドシーツなどの防汚撥水撥油加工品、・白衣のナース服・ベッドシーツなどの冷感加工（脳刺激冷感、吸湿冷感併用）、・防炎加工品（耐久性）燃えない紙・水を弾く砂冷感、etc. | フジックス |
| C 29 | 「岡山ヘルスケア産業連携協議会」健康で心豊かな暮らしをサポートする機器、サービス、システム等、幅広い経済産業分野におけるあらゆる事業及び商品を対象分野として、異業種交流、消費者ニーズのフィードバック等を通じて、地域特性を踏まえたヘルスケア産業を創出・育成することを目的とし、平成28年5月27日に設立。 | 岡山市 |

## 研究者シーズ

★口頭発表者

| 番号 | テーマ | 発表者/研究者 | 大学 | |
|---|---|---|---|---|
| S 1 | ロボテックInterventional Radiology『Zerobot®』(クラス3) | ★平木 隆夫 | 岡山大学 | 放射線医学 |
| S 2 | 骨髄戦士『セイケンジャー』 | ★西森 久和 | | 血液・腫瘍内科学 |
| S 3 | 夜尿症トレーニングシステム『ピスコール』 | 和田 耕一郎 | | 泌尿器科学 |
| S 4 | 快適な靴設計のための足部動的特性に関する研究 | ★齋藤 誠二 | 岡山県立大学 | 情報工学部 |
| S 5 | イソマルトデキストリンの血糖上昇抑制作用 | 平松 智子、矢野 真衣 | | 保健福祉学部 |
| S 6 | サーモグラフィを活用した表在血管の可視化に関する検討 | 佐々木 新介 | | 保健福祉学部 |
| S 7 | 身体性アバタを介した看護コミュニケーション教育支援システム | 髙林 範子、渡辺 富夫、石井 裕 | | 保健福祉学部 |
| S 8 | 漏斗胸矯正バーの固定具および漏斗胸矯正装置 | 植村 貞繁 | 川崎医科大学 | 小児外科学 |
| S 9 | 細胞動態を制御する新しい抗腫瘍薬 | 山内 明、町支 臣成（福山大学） | | 生化学、（薬学部） |
| S 10 | 自己免疫異常検出デバイスの開発 | 李 順姫、西村 泰光、大槻 剛巳 | | 衛生学 |
| S 11 | 骨芽細胞機能を調節する新規物質の開発 | 勝山 博信、伏見 滋子、濃野 勉 | | 公衆衛生学 |
| S 12 | 糖代謝阻害薬2-deoxy-D-glucose封入PLGAナノ粒子を用いた肝細胞癌治療開発 | 仁科 惣治、日野 啓輔、佐々木 恭 | | 肝胆膵内科学 |
| S 13 | 簡便かつ安価に均一かつ大量に細胞凝集塊を作製できる培養皿の開発 | ★岩井 良輔 | 岡山理科大学 | 技術科学研究所 |
| S 14 | 頭頸部領域における骨組織再建材料としてのハニカムTCP | 辻極 秀次 | | 理学部 |
| S 15 | 伸長型柔軟アクチュエータを用いた上肢リハビリテーション機器の開発 | 赤木 徹也、下岡 綜 | | 工学部 |
| S 16 | 調剤現場即応型の調剤監査・持参薬鑑別システムの開発 | ★森山 圭 | 就実大学 | 薬学部 |
| S 17 | 産業物質、産業廃棄物からの抗菌物質、バイオフィルム形成阻害物質の探索 | 山田 陽一 | | 薬学部 |
| S 18 | フッ化物含浸口腔粘膜付着性パッチ製剤の開発 | 小野 浩重 | | 薬学部 |
| S 19 | ホルモン依存性乳がん細胞におけるCD81の発現 | 山﨑 勤 | | 薬学部 |

## 研究者シーズ

★口頭発表者

| 番号 | テーマ | 発表者/研究者 | 大学 | |
|---|---|---|---|---|
| S 20 | 腎虚血再灌流障害における低酸素誘導因子1αの役割 | ★木平 孝高 | 福山大学 | 薬学部 |
| S 21 | Keap1との相互作用におけるα,β−不飽和カルボニル構造の役割 | 大西 正俊 | | 薬学部 |
| S 22 | 一般用医薬品添付文書の理解度改善を目指し開発したピクトグラムの効果 | 山下　純 | | 薬学部 |
| S 23 | いくつかの高アミロース米の胚乳澱粉の微細構造 | 井ノ内 直良 | | 生命工学部 |
| S 24 | ICTを利用した自閉症児とその家族の支援 | ★宮崎 仁 | 川崎医療福祉大学 | 医療技術学部 |
| S 25 | 情報科学技術に基づく医用デジタルシステムの高性能化 | 近藤 真史 | | 医療技術学部 |
| S 26 | 体温感応ゲル化メチルセルロース溶液の栄養補助食品への展開 | 宮田 富弘 | | 医療技術学部 |
| S 27 | 振動装置とスライドレールを利用した体幹回旋運動器具の開発 | 石田 弘 | | 医療技術学部 |
| S 28 | 介護者のための腰支援システムの開発 | 趙 菲菲 | 独立行政法人 国立高等専門学校機構 津山工業高等専門学校 | 総合理工学科 |
| S 29 | 電気エネルギーを使用しない流体駆動義手の開発 | 西川 弘太郎 | | 総合理工学科 |
| S 30 | 産福官学による共生社会を支える人材育成の取り組み | 三浦 靖一郎、藤本 浩、谷本 圭司 | 独立行政法人 国立高等専門学校機構 徳山工業高等専門学校 | 機械電気工学科 |
| S 31 | 障害者スポーツ促進のための電動車いす用治工具開発 | 藤本 浩、 三浦 靖一郎 | | 機械電気工学科 |

## 医療現場ニーズ

| 番号 | テーマ | 発表者 | 所属 | 所属部署 |
|---|---|---|---|---|
| N 1 | かぶれにくい遮閉具 | 木野 耀介 | 川崎医科大学 附属病院 | 感覚器センター　眼科 |
| N 2 | 簡易式汚染検知（スプレータイプ） | 三宅 晴美 | | 看護部 |
| N 3 | 環境アレンジWINDOW | 三宅 晴美 | | |
| N 4 | ひと目で分かる過不足防止ランプ | 山本 智美 | | |
| N 5 | リハビリもできるハンドカバー | 木村 純代 | | |
| N 6 | 固定式ソフトタッチコール | 大﨑 久美子 | | |
| N 7 | 体変不要な尿取りパット | 岡元 久美子 | | |
| N 8 | 顔面創（外傷・熱傷）患者の気管挿管チューブ固定具 | 吉峯 由香 | | |
| N 9 | 簡易に経鼻栄養チューブが胃内に入っていることが確認できるもの | 兼光 洋子 | | 医療安全管理部 |
| N 10 | もっと安いセントラルモニターの携帯版 | 兼光 洋子 | | |
| N 11 | 吸入液のディスポ化 | 兼光 洋子 | | |
| N 12 | より小型化、低コスト化を目指したICタグを利用したME機器の所在把握システム | 山田 光樹 | | M E センター |
| N 13 | 食材瞬間カウンター | 小野 優奈 | | 栄養部 |
| N 14 | 重量計測おたま | 小野 優奈 | | |
| N 15 | 缶切りマシーン | 小野 優奈 | | |
| N 16 | ゼリーカッター | 小野 優奈 | | |
| N 17 | 耐熱パワーアシストエプロン | 小野 優奈 | | |
| N 18 | 採血管　簡単リキャップ | 古川 聡子 | | 中央検査部 |
| N 19 | 2色のLANケーブル | 古川 聡子 | | |
| N 20 | 片手で滴下　便利ドロッパーボトル | 古川 聡子 | | |
| N 21 | もう少し短い翼状針のチューブ | 森永 睦子 | | |
| N 22 | 1回の採取で色々な検査ができる迅速検査用綿棒 | 森永 睦子 | | |
| N 23 | 臨床検査室の国際規格ISO15189に準じた試薬管理システム | 大久保 学 | | |
| N 24 | 臨床検査室の国際規格ISO15189に準じたキャリブレーション期間管理システム | 大久保 学 | | |
| N 25 | ぬれた手でもスッと入る手袋 | 大久保 学 | | |
| N 26 | だ円形の錠剤にも対応した錠剤自動半切機 | 二宮 洋子 | | 薬剤部 |
| N 27 | 輸液内混注用のインスリン専用注射器 | 二宮 洋子 | | |
| N 28 | シート型体重計で不整脈キャッチ | 犬飼 容子 | | 治験・先進医療センター |
| N 29 | スマートフォン・タブレット端末でバイタル測定 | 犬飼 容子 | | |
| N 30 | 一口量が調整できる嚥下障害患者用の吸い飲み | 宮崎 彰子、那須 明美<br>横山 友徳、山本五弥子 | | リハビリテーションセンター |
| N 31 | 切断後の方のソックス | 那須 明美、吉田 耕治<br>金丸 詩門 | | |
| N 32 | とろみのついたドリンクバー | 那須 明美、中村 克哉<br>山本五弥子、宮崎 彰子 | | |
| N 33 | トロミ付きお茶の使用後の洗剤 | 宮崎 彰子、那須 明美<br>山本五弥子 | | |
| N 34 | リアリティオリエンテーションロボット 今日子ちゃん | 那須 明美、宮崎 彰子<br>横山 友徳、大塚 啓司 | | |
| N 35 | リールコンセント輸液ポンプ・シリンジポンプ | 山本 省吾 | 川崎医科大学 総合医療センター | 看護部 |
| N 36 | 高齢者の内服薬の自己管理サポートケース | 平本 美津恵 | | |
| N 37 | 1週間分セットできる卓上自販機型配薬ケース | 平本 美津恵 | | |
| N 38 | 人体の肺を模擬した肺のシミュレータ | 西江 和夫<br>佐々木 恵 | | M E センター |
| N 39 | 3Pプラグの接地端子折れ対策 | 西江 和夫 | | |